

図書館だより 10月号

2022年10月4日発行

大田区立志茂田中学校図書館 読書学習司書



芸術の秋、そして読書の秋！

朝夕涼しくなり、秋の気配を感じる頃になりました。
10月29日には合唱祭が開かれます。練習の成果をおもいきり発揮してください！

そして、10月27日から11月9日は「読書週間」です。
学校図書館では、学芸委員のおすすめ本とポップの展示や、「本でビンゴ」等のイベントを開催します。
ぜひ学校図書館へ来てくださいね！

10月の学校図書館

月	火	水	木	金
10月3日 開館	10月4日 開館	10月5日 休館	10月6日 開館	10月7日 開館
10月10日 スポーツの日 休館	10月11日 開館	10月12日 休館	10月13日 開館	10月14日 開館
10月17日 開館	10月18日 開館	10月19日 休館	10月20日 開館	10月21日 開館
10月24日 開館	10月25日 開館	10月26日 休館	10月27日 開館	10月28日 開館
10月31日 振替休業 休館				



<開館日>

月・火・木・金
(水曜は休館)

<開館時間>

10時30分～17時

<貸出冊数と期間>

1人3冊まで、2週間貸出。
夏休み前特別貸出は
1人5冊まで。

読書週間とは？

10月27日から11月9日は「読書週間」です。
1947年、まだ戦争の傷あとが残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」という決意のもと出版社・書店・公共図書館、マスコミなどが加わって、第1回『読書週間』が開催されました。その後、全国に広がり、日本の国民的行事として定着しました。



10月27日より読書週間イベント開催します！

イベントその1：学芸委員おすすめ本ポップ展示

学校図書館入口にある「学芸委員おすすめ本コーナー」に、後期学芸委員おすすめ本とポップを展示します。
ぜひ見に来てください！

イベントその2：「本でビンゴ」開催！

ビンゴ用紙に指定された分類の本を読んでマスを埋めていき、1列揃ったら、しおりを1枚プレゼント。しおりは1人3枚までもらえるので、ダブル・トリプルビンゴを目指そう！
9個のマスが全部埋まった人には、クリアファイル1枚プレゼント！
ビンゴ用紙は、学校図書館カウンターにて、10月27日（木）より配布します。



裏面も見てね。

新着図書紹介



新しい本が入りました。特におすすめの4冊を紹介します。
ほかにもたくさんの本があります。
ぜひ「新着図書コーナー」に来てください！

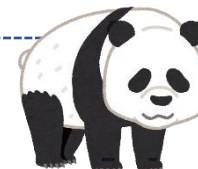
『ザリガニの鳴くところ』



ディーリア・オーエンズ／著 友廣 純 訳 早川書房 (分類 933)

家族に見捨てられながらも、広大な湿地でたったひとり生きる少女に、ある殺人の容疑がかかる。みずみずしい自然に抱かれて生きる少女の成長と不審死事件が絡み合い、思いもよらぬ結末へと物語が動き出す。2021 年本屋大賞翻訳小説部門第 1 位。

『『呪術廻戦』で英語を学ぶ!』



芥見 下々／原作 北浦 尚彦／訳・文 集英社 (分類 933)

コミック「呪術廻戦」を楽しみながら英語を学べる本。
原作 19 巻までの呪術師・特級呪霊・呪詛師たちの名台詞や必殺技、会話等を取り上げ、その英訳と解説・ポイントなどを掲載する。

『聞かせて、おじいちゃん』



横田 明子／著 山田 朗／監修 国土社 (分類 913)

6年生で被爆してから59年間、心の奥底に閉じこめてきた原爆の記憶。自由研究にするから原爆の話をしてほしいと小5の孫に頼まれ、おじいちゃんは、とまどいながらもたんと語り始めた…
広島を惨禍から75年が過ぎ、次第に失われつつある原爆の記憶を、祖父と孫それぞれの成長に重ねながら記録するノンフィクション。

『JK、インドで常識ぶっ壊される』



熊谷 はるか／著 河出書房新社 (分類:292)

普通の女子高生が、突然インドへ引っ越すことに。なにも知らないまま降り立ったインド。豊かな人が車を走らせる横で、1 台のバイクに 4 人乗りする家族。未来を語るスラムの少年少女たち。「カレーの国」だけじゃない豊かな文化。インドの光と影を現役女子高生が綴る。